

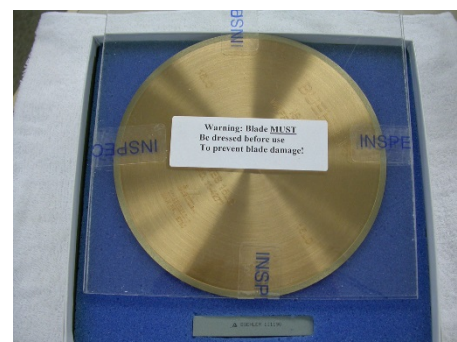
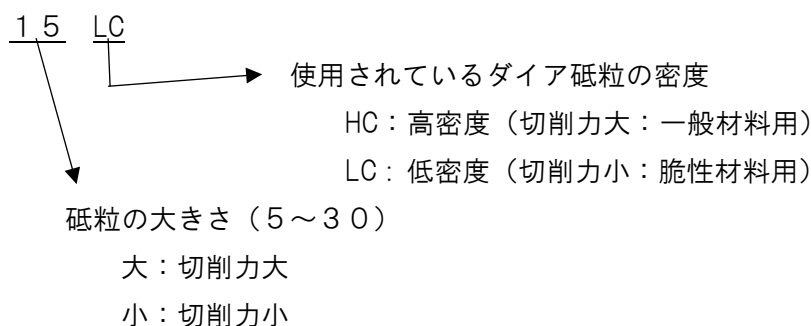


試料作製 “ワンポイントアドバイス” 試料に適した切断砥石の選び方：ダイヤモンド切断砥石

試料に適した切断砥石を選択することで、切断面の破壊や歪を小さく抑えましょう。

砥粒径や密度によって切削力が違い切断効果も変わります。

ビューラーの精密切断機に使用されるダイヤモンド砥石には下記の表示がされています。



砥石 グレード	砥粒 密度	適した試料
30	HC	軟性材料
20	HC	金属全般
	LC	硬い材料：ガラス繊維のないPC板や樹脂など
15	HC	一般材料：金属マトリックス、PCB、チタンなど
	LC	脆い材料：ガラス、セラミック、ジルコニア、コンクリートなど
10	LC	中硬材料：軟質セラミック、グラスファイバー、強化複合材など
5	LC	軟らかく砕けやすい材料：カーボン系複合材、フッ化マグネシウム、フッ化カルシウムなど

- ダイヤモンド切断砥石はドレッシングが必要です。（30HC以外）
（ワンポイントアドバイス 2016 vol.5 ご参照ください。）

- 鉄、ニッケル、コバルト等の材料には CBN 砥石をお勧めします。

動画はビューラーホームページに掲載しています <https://www.buehler.jp/buehler-videos.php>

*ご紹介した試料と切断砥石の組み合わせは一般的なガイダンスです。

ビューラーSumMet 法をご参照ください。 <https://www.buehler.com/methods-by-materials.php>